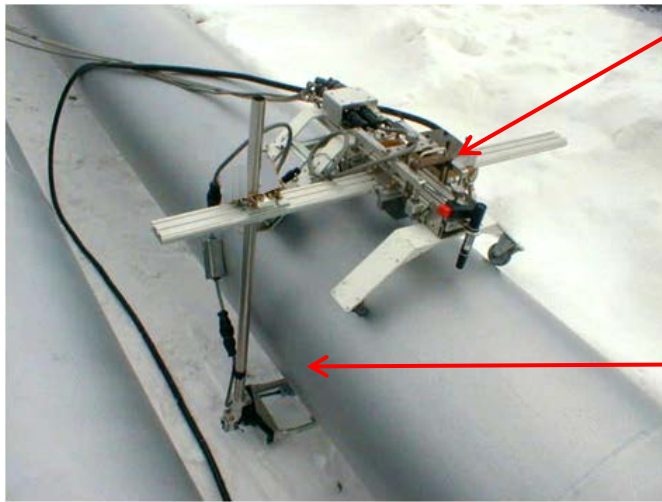


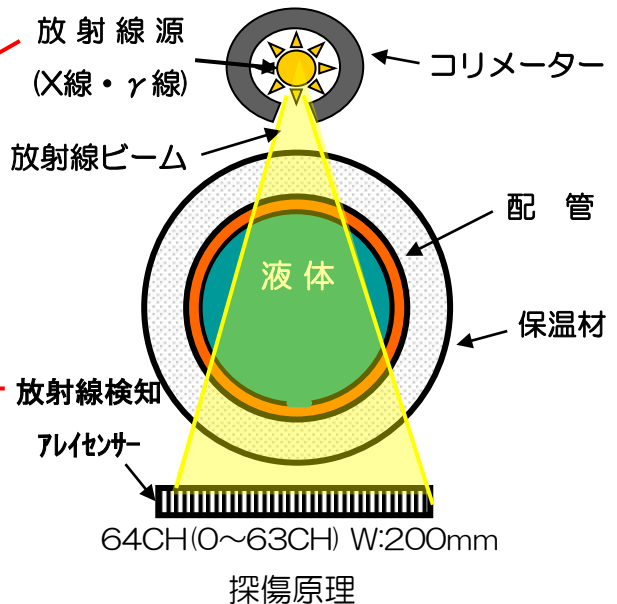
Thru-VUシステム

保温上からスクリーニング腐食検査が可能！！

“Thru-VU”とは透過法による放射線検査です。フィルムの代わりに放射線検知アレイセンサを使用し、配管を自走スキャンしながら配管の腐食状況をリアルタイムにデジタル画像処理するシステムです。



Thru-VUシステム γ 線自走スキャナー



Thru-VUの特徴

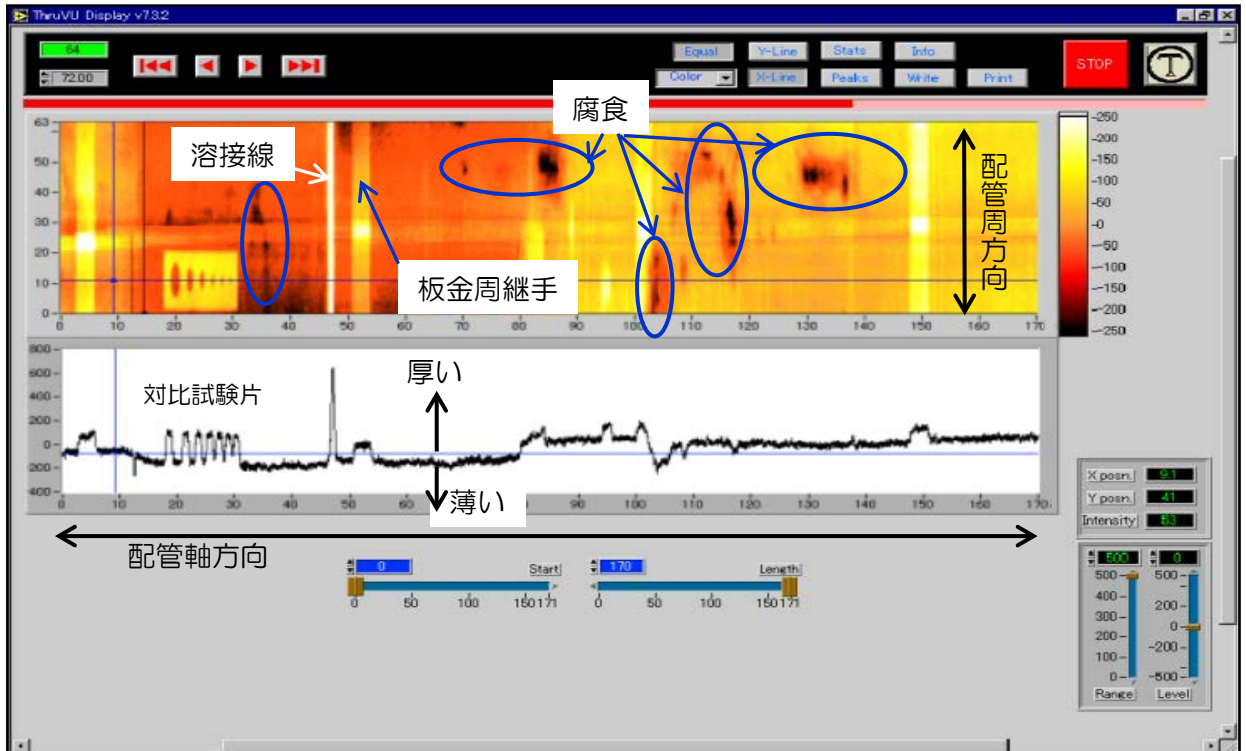
- ①保温配管・防食テープ・ライニング等施工状態でそのまま検査が可能です。
- ②高速検査が可能です。(直管部では配管軸方向に平均60m/日)
CUI検査用に高速タイプを開発(100m/日 10B以下の配管)
- ③プラントを停止せず稼働中の検査が可能です。
- ④足場仮設等の附帯工事費用が大幅削減できます。
- ⑤従来手法より検査コストが大幅削減できます。(保温解体復旧費の削減)
- ⑥高温配管(表面温度100℃程度)への適用が可能です。
- ⑦配管内スケール等堆積物の厚み、ライニング損傷、異物調査も可能です。
- ⑧幅広い配管へ適用可能です。
(ガス・蒸気配管：直径5m程度 油配管：直径750mm程度)

多数の工事实績



石油精製=104.5km 石油備蓄=20.5km 電力・ガス・水道=1.5km (R 2.4現在)

画像データ (例)



原油タンクガイドポール検査例

様々な用途 (検査事例)

- 保温上からの配管腐食スクリーニング検査
- CUI (保温材下腐食) スクリーニング検査
- 高温硫化物腐食検査
- 保冷配管のCUIスクリーニング検査
- 浮き屋根タンクポールの足場不要の腐食検査 (左写真)
- 球形タンク脚柱の腐食スクリーニング検査
- 配管内堆積物調査
- 配管内面耐火材の損傷調査
- 配管内異物調査